

II おとなの健康

検診（健診） 受診の流れ

- ① 下記の表の「年齢」「対象条件」を確認して、受診できる検診を選びます。
- ② 「申込方法」を確認して、受診票の発行が必要な場合は、必ず受診前に保健センターへ申し込んでください。
- ③ 指定医療機関に予約し、受診票・健康保険証をもって受診しましょう。

申し込みは、電話・保健センター
窓口来所・市ホームページ申請
フォームから可能です。

複数受診が
おすすめ！

	がん検診					その他の検診
	胃がん		大腸がん	乳がん	子宮がん	肝炎ウイルス
	胃内視鏡	エックス線				
20～39歳					○	
40～49歳		○	○	○	○	○※1
50歳～	○	○	○	○	○	○※1
対象条件	どちらか1つを選択。ただし、胃内視鏡をうけると、次回の検診は2年後となります。			2年に1回 女性のみ	2年に1回 女性のみ	※1 過去に1度も受けたことがない人のみ
自己負担額	5,000円	2,000円	500円	40～49歳： (2方向)3,000円 50歳以上： (1方向)2,000円	頸部：2,000円 頸部・体部：3,500円	1,200円
70歳以上	2,500円	無料	無料	無料	無料	無料
検査内容	内視鏡 (胃カメラ) 	胃部エックス線 (バリウム検査) 	検便(2日分)を 医療機関に提出 	マンモグラフィ 検査 	子宮頸部の細胞診 (医師が必要と認めた 場合は体部 検診も追加) 	B型・C型肝炎 ウイルス血液検査 
申込方法	保健センターに受診票発行依頼 →指定医療機関へ予約		指定医療機関に 直接予約	保健センターに受診票発行依頼 →指定医療機関へ予約		受診票が手元になければ、保健センターに受診票発行依頼 →指定医療機関へ予約

自己負担免除制度があります！

	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費受給資格証をお持ちの人	生活保護世帯・市民税非課税世帯の人
乳がん・子宮がん	受診前に保健センターに申請し、無料証明書の発行を受ける。	
がん（胃・肺・大腸）・ 肝炎ウイルス・骨粗鬆症	該当資格のわかるもの（手帳もしくは資格証）を検診時、医療機関に提示	受診前に保健センターに申請し、無料証明書の発行を受ける。

★生活保護世帯・市民税非課税世帯の公費負担の申請手続きがホームページからできるようになりました。

II 高齢者の定期予防接種

<自らの意思で接種を希望する人が対象>

公費負担対象の人や、市外医療機関で接種する場合は、事前に手続きが必要です。保健センターへお問い合わせください。
高齢者インフルエンザと高齢者新型コロナの詳細は9月15日号を参照してください。

事業名	対象	自己負担	実施期間	実施場所
■ 高齢者インフルエンザ	満65歳以上	1,500円	令和7年 1月31日(金)まで	指定医療 機関
■ 高齢者新型コロナ	満65歳以上	3,000円	令和7年 1月31日(金)まで	
■ 高齢者肺炎球菌	満65歳 ※昭和34年4月2日生まれより誕生月翌月に個人通知します。過去に定期接種を受けている人へは送付していません。昭和34年4月1日以前生まれの満65歳で未接種の人や転入などで無い人は連絡してください。(注意)過去に23価肺炎球菌予防接種を受けたことのある人は対象外となります。	3,000円	4月～翌年3月末 満65歳から 満66歳になる 前日まで	

※60～64歳までの市民で下記に該当する人(身体障害者手帳1級相当)は、高齢者の定期予防接種の対象となる場合がありますので、かかりつけ医にご相談ください。

- ① 心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害のある人
- ② ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害のある人

※実施期間を過ぎると任意接種となり、全額自己負担になります。

◆ +10分ちよい歩きで健康寿命を延ばそう！ 歩数記録帳「すこやか10万歩手帳」無料配布中（保健センター）

